青森県立野辺地高等学校進路通信　第７号

HOW TO LIVE

2nd season

2023年12月20日発行

今年もＰＴＡ等進路研修会を実施し、青森市内の３つの学校を見学しましたので、ご報告します。

まずは**青森明の星短期大学**。昭和38年の開学以来、野辺地高校の卒業生が何人もお世話になっている伝統ある学校です。保育のｲﾒｰｼﾞが強いように感じますが、「子ども福祉未来学科」には保育専攻の他、介護福祉ｺｰｽ、ｷｬﾘｱﾋﾞｼﾞﾈｽｺｰｽがあります。

「Florete Flores（花よ、花咲け）」というﾓｯﾄｰを掲げ、とにかく一人ひとりの学生を大切にし、同時に他者のことも大切にするように支援してくれます。先生方も、事務の方も、親身になって対応してくれるので、これなら野辺地高校の卒業生をお願いしても安心だなと感じます。様々な資格に挑戦できる環境で、取得に向けてのﾌｫﾛｰもﾊﾞｯﾁﾘ。保育系で不安に思われがちなﾋﾟｱﾉですが、明の星以上のﾋﾟｱﾉの台数を同時に見たことはありません。写真はほんの一部です。ｸﾞﾗﾝﾄﾞﾋﾟｱﾉを使える個室もあれば、こっそり練習できるﾍｯﾄﾞﾎﾝ使用ﾀｲﾌﾟの電子ﾋﾟｱﾉもあり、「これなら頑張れそう」という気持ちになりますよ！

２校目は**青森県ﾋﾞｭｰﾃｨｰ＆ﾒﾃﾞｨｶﾙ専門学校**。「木浪学園」の方がなじみがあるという方もいると思いますが、平成30年に校名が変更になりました。こちらも昭和31年開校の伝統校で、県内のみならず東京・関東にも複数の系列店を有し、卒業生が活躍しています。理美容系、医療事務系検定試験の会場校にもなっています。現在野辺地高校の卒業生が在籍中で、直接お話を伺うこともできました。

参加生徒は美容師（ﾜｲﾝﾃﾞｨﾝｸﾞ）、ﾈｲﾙ（ﾈｲﾙﾁｯﾌﾟ作成）の二手に分かれて体験もさせてもらいました。短い時間でしたが、ﾄｰﾀﾙﾋﾞｭｰﾃｨｰ科の学生さんにご指導いただき、楽しいひとときを過ごすことができました。

最後におじゃましたのは**あおもりｺﾝﾋﾟｭｰﾀ・ｶﾚｯｼﾞ**。こちらの学校は、「職業訓練施設」に分類されます。大学や専門学校は文部科学省所管ですが、こちらは厚生労働省所管です。なんと、５年に１回、国の予算で機器が更新されるらしく、次回の更新は令和６年４月だそうです。現３年生で野辺地高校からの入学希望者はいませんが、もし入学すれば最新の機器が使える絶好のﾀｲﾐﾝｸﾞなのですね。

ICTｼｽﾃﾑｸﾘｴｲﾄ科はｺﾝﾋﾟｭｰﾀｼｽﾃﾑを開発し、ICTﾋﾞｼﾞﾈｽｴｷｽﾊﾟｰﾄ科はｺﾝﾋﾟｭｰﾀｼｽﾃﾑを利用することを学びます。実際にｼｽﾃﾑｸﾘｴｲﾄ科の学生が卒業研究作品として制作したｹﾞｰﾑを体験しましたが、学生のｱｲﾃﾞｨｱと技術の詰まった、興味深いものでしたよ。もっと多くの人に体感してほしかった……。興味を持った方はｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽに参加してみてください！

ｵｰﾌﾟﾝｷｬﾝﾊﾟｽや企業見学に出かける際には、**「生徒旅行許可願」**の提出をお願いします。進路活動に関連するものは、担任・学年主任・進路主任（学割が必要な場合は教頭・校長も）が動向を確認しています。先方の学校や企業とのやりとりにも必要な情報なので、無許可で出かけることがないよう、ご協力お願いします。用紙は進路指導室にあります。「生徒旅行許可願いをもらいに来ました」と声をかけてくださいね。

⚠冬休み期間中は、全教員が職員室にいつもいる とは限りません。
余裕を持って手続きを！

やってみないと始まらない

「一粒万倍日（いちりゅうまんばいび）」を知っていますか？私は、有名人が入籍の日取りでこの日を選んだというﾆｭｰｽで知りました。「種籾（たねもみ）一粒から一本のイネができ、このイネから万倍もの数のお米がとれる」という意味があり、**この日始めたことは大きな成果をあげる**と言われるのだそうです。

新年、何かを始めたいなと思っている方、**2024年最初の一粒万倍日は1月1日**です。とっても区切りがいいので、思い切って何かに挑戦してみてはいかがでしょうか？という提案をしている私自身は「思い立ったが吉日」というところがあり、これまで暦を気にしたことはありませんでした。そんな私も良い機会なので「500円玉貯金」を始めてみようかなと思っています。

継続することは、内容によってはﾊｰﾄﾞﾙが高いかもしれません。そこで、まずは挑戦することから始めてみませんか？たとえ「三日坊主」で途切れてしまっても、また始めればいい。三日坊主も10回繰り返せば合計30日です！そんな続け方があっても良いのかもしれません。やるかやらないか、迷ったらまずやってみる。それぐらいのﾌｯﾄﾜｰｸの軽さがほしい。迷っているうちにも、時間はどんどん過ぎていきますからね。一粒万倍日をきっかけに、何か始めてみません？